

松本モーツァルトの新しいプロジェクト スタート記念

松本モーツァルト・オーケストラ・コア 第35回演奏会

Rising
Soloists
Series

◆ 未来のソリストシリーズVol.I
◆ モーツァルト ミサ曲シリーズVol.I

Mozart
Mass
Series

[モーツァルト]

- ⇒ ピアノ協奏曲第20番 ニ短調 KV466
- ⇒ 交響曲第38番 ニ長調 KV504「プラハ」
- ⇒ ミサ曲第15番 ハ長調 KV317「戴冠式」

芸術監督 横島勝人

ピアノ独奏1楽章:石井美有 ピアノ独奏2・3楽章:新居絵里奈

管弦楽:松本モーツァルト・オーケストラ 合唱:松本モーツァルト・コア 合唱指揮:中村雅夫

2026

7/12

日

開演 16:00 (開場15:30)

松本市音楽文化ホール(メインホール)

【入場料】(全席自由)

[一般] 2,000円

[高校生以下] 1,000円

【主催】松本モーツァルト・オーケストラ・コア

【協賛】宇奈月モーツァルト音楽祭、株式会社井上、株式会社アイネット、ハシバテクノス株式会社、株式会社五幸、杉山外科医院、唐沢内科小児科医院、野村法律事務所、株式会社井筒ワイン、株式会社ミュージックプラザ、社会福祉法人ハーモニー、増田写真機店、介護老人福祉施設サルビア、市民タイムス、介護付有料老人ホーム エールコート咲楽(さくら)、林歯科医院(敬称略・順不同)

【後援】長野県教育委員会、松本市、松本市教育委員会、塩尻市、塩尻市教育委員会、安曇野市、安曇野市教育委員会、信濃毎日新聞社、市民タイムス、中信合唱連盟

【チケット取り扱い】松本市音楽文化ホール(☎0263-47-2004)、(株)ミュージックプラザ・オグチ(☎0263-33-5568)

【お問い合わせ】☒ matsumotomozartorchestra@gmail.com ☎090-6507-5137(事務局 寺澤)

【ウェブサイト】<http://matsumotomozart.org/>



MMOウェブサイト 事前予約サイト



横島勝人
芸術監督

大阪・高槻市出身。大阪音楽大学在学中より、高槻市音楽団などで指揮活動を展開し、1990年から7年間に亘ってウィーンへ留学。98年にキリル・コンドラシン国際指揮者コンクールでベスト8に選ばれ、翌99年、ウィーン楽友協会ホールでのトーンキュンストラー交響楽団との演奏会において、ベートーヴェン交響曲第9番を指揮してウィーンデビューを果たした。2000年に小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトI、さらにII、III、でアシスタント及び合唱指揮を務める。06年には、ウィーンとプラハでモーツァルト生誕250年「レクイエム・ガラ」特別演奏会でタクトを振り、絶賛を博した。09年、11年、15年、ベルリン、プラハ、ローマの「国境なき合唱団&ベルリン・シンフォニエッタ」チャリティー公演等で、ベートーヴェン「第九」を指揮している。ダイナミックさと繊細さを併せ持つ横島の指揮は、聴く者を、音楽そのものが持つ深い感動へと導く。温厚な人柄と情熱的かつ的確な指示によって、奏者の力量を引き出し、やがて聴衆と渾然一体化するその音楽は、多くの奏者・聴衆から熱い支持を得ている。現在、横島は、地域から普遍的・国際的な音楽を発信する活動にも力を注いでおり、08年には、松本市で、モーツァルトの交響曲全52曲を10年かけて演奏する「モーツァルト交響曲・全曲演奏会」の芸術監督就任。さらに温泉地・宇奈月の「湯の街ふれあい音楽祭モーツァルト@宇奈月」の芸術監督にも就任し、さまざまなかたちで音楽を楽しむ新しい音楽祭を目指している。理想は、ウィーンのように、地域全体が音楽を支え、楽しむ場となること。また、若手を含む音楽家の自立および団結を目的とする組織を立ち上げ、活動を展開中である。（文／高橋彩子）

石井美有
ピアノ独奏



ISHII Miyu

ピティナピアノコンペティションA1級金賞D級ベスト賞。2017.2018ハンガリーにてリスト音楽院のマスタークラスを受講。2023年度《東京音楽大学付属高等学校卒業演奏会》に出演。2024年度《東京音楽大学ピアノ演奏会～ピアノ演奏家コース成績優秀者による～》に出演。現在東京音楽大学ピアノ演奏家コース2年に在学中。ピアノを田代稚恵美、藤田尚、赤松林太郎、倉沢仁子、長川晶子、播木枝未子の各氏に師事。

新居絵里奈
ピアノ独奏



NII Erina

京都市立音楽高等学校（現市立堀川音楽高校）を経て、京都市立芸術大学音楽学部卒業。東京音楽大学大学院修士課程修了。プラハ音楽院、プラハカレル大学マスタークラス修了。京都芸術祭に出演し、聴衆賞、京都府知事賞受賞。第29回ピアノコンコルディア最優秀賞受賞ならびにコンチェルトソリストとして推薦される。これまでに福井尚子、芝令子、倉沢仁子、播木枝未子の各氏に師事。現在、ソロ・室内楽を中心に活動中。

中村雅夫
合唱指揮



NAKAMURA Masao

大町高等学校、信州大学教育学部音楽科卒。声楽を林源二郎氏、指揮法を櫻井将喜氏に師事。信州大学混声合唱団ほか地域の合唱団の指揮者を歴任。各地の「第九」合唱団等のイベント指揮者としても活躍している。また、サイトウキネンフェスティバルの1000人の合唱指導も行った。セミナーやコンサートの企画も活発に行ったり、各地の合唱講習会の講師としても活躍するなど、地域の合唱振興にも力を注いでいる。2003年松本市芸術文化協会「音楽賞」受賞。2010年「安曇野文化大賞」受賞。2021年「松本市文化芸術功労賞」受章。JCDA日本合唱指揮者協会会員。一般社団法人音楽樹メンバー。長野県合唱連盟理事長。

松本モーツァルト・オーケストラ Matsumoto Mozart Orchestra

2008年モーツァルトの交響曲全曲演奏会プロジェクトのために結成。2018年までの10年間に開催した23回の演奏会でモーツァルトの交響曲52曲を演奏、2019年からはベートーヴェンの交響曲全9曲の演奏に取り組みベートーヴェンの交響曲とディベルティメントをはじめとしたモーツァルトの楽曲を組み合わせ演奏会を開催した。2026年からは合唱曲への取り組みとして「モーツァルトミサ曲シリーズ」と若手演奏家への演奏機会を提供する「未来のソリストシリーズ」を企画し20年計画で活動を行っていく。モーツァルトの時代を再現した小編成のオーケストラで質の高い演奏を追求、演奏会を通して音楽をたのしむ機会を提供すべく取り組みを行っている。また、2022年からは公開リハーサルを通して小さなお子様など普段クラシックのコンサート会場に行ける機会の少ない方にも音楽にふれる機会を提供。多くの地域の方に音楽に接していただくことにより音楽文化の醸成向上に努めている。

松本モーツァルト・コア Matsumoto Mozart Chor

2025年10月に開催したベートーヴェン全曲シリーズ第10回演奏会で第九を演奏するためにオーディションを経て編成された合唱団。小編成のオーケストラに合わせ40名程(1パート10名)編成、第九演奏会では小編成ながら迫力ある歌声を披露。今回若干名の新しいメンバーを迎え、モーツァルトの音楽に真摯に取り組んでいる。メンバーの多くが中信合唱連盟所属の合唱団で活動している。コアはドイツ語で合唱団を意味する。[合唱指導] 中村雅夫 [ピアニスト] 中島衣子

会場アクセスマップ



松本市音楽文化ホール(ザ・ハーモニーホール)
〒390-0851 長野県松本市島内 4351
●JR松本駅下車 タクシー15分 ●JR大系線島内駅下車 徒歩3分